

研究課題名	リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算導入に伴う病棟専従療法士配置と多職種連携の変化
実施責任者	所属・職名：リハビリテーション部 理学療法士
	氏名：森 雅大
研究の概要	目的) 令和 6 年度診療報酬改定で新設されたリハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算（以下，リハ栄養加算）は，令和 8 年度改定においても評価の見直しが行われるなど，急性期病院における注目度が高まっている。しかし，急性期病院における体制整備は十分に進んでいない。当院では先行して 3 病棟で導入していたリハ栄養加算を，新たに 6 病棟へ拡大し，病棟専従療法士（以下，専従）を配置し全入棟患者を対象とした早期評価および継続的関与を実施した。本研究は，リハ栄養口腔加算導入に伴う病棟専従配置後の，多職種連携に関する認識や情報共有の変化を明らかにすることを目的とした。
対象となる個人情報	患者データは使用していない。アンケートに回答した職員の年齢や性別、生年月日など個人が特定できる情報は一切利用していない。アンケートは無記名で実施し，回答をもって研究参加への同意を得たものとした。
実施の期間	実施許可日（倫理委員承認後）～西暦 2027 年 8 月 31 日まで
研究対象	上記期間にリハ栄養加算にかかわる病棟に所属しアンケートに回答した職員